

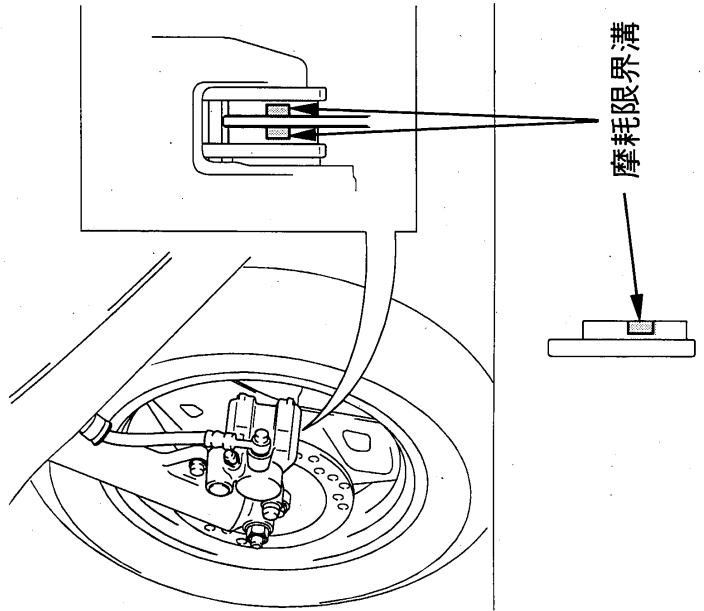
### 《ブレーキホース、パイプの漏れ、損傷、 取付け状態》

液漏れ、損傷がないかを目視などにより点検し、接続部、クランプに緩みがないかをスパナなどの工具で点検します。また、ハンドルを左右に切ったときや、走行中の振動でホース、パイプの保護部以外が、他の部品と接触するおそれがないかを点検します。

### 《ブレーキパッドの点検》

#### (メーカー推奨項目)

ブレーキを作動させ、ブレーキパッドの摩擦を点検します。  
ブレーキキャリパの下側からのぞいて、パッドの摩擦限界溝がなくなったら、パッドの摩擦限界です。



### 《ブレーキのきき具合》

乾燥した路面で、低速走行して前輪ブレーキ、後輪ブレーキを別々に作動させ、きき具合が十分であるかを点検します。